



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

京都部部報

第1号/2017.07発行
2017-2018年度 BULLETIN

京都部部長主題	All Hands on Deck !	京都部部長	竹園 憲二	京都ZERO
西日本区理事主題	2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」 Healthy mind & healthy body make healthy club	西日本区理事	大野 勉	神戸ポート
国際会長主題	“Friendship across the borders” 「国境なき友情」 スローガン “Let us walk in the Light - together.” 「ともに、光の中を歩こう」	国際会長	Henry Grindheim	ノルウェー
アジア地域会長主題	“Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」 スローガン “Solidify the Y's Men Family for Better World” 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」	アジア会長	Tung Ming Hsiao	台湾

部長主題 “All Hands on Deck ! ”



第22代京都部部長
竹園 憲二 (京都ZEROクラブ)

ZEROクラブチャーターから8年目、京都部部長職を引き受けることが出来た事に、まずワイズメンズクラブの皆さんに感謝申し上げます。

こんな、ワイズ歴の浅い者に何が出来るのだろうか、と、自問自答するばかりでした。私自身ワイズに入会した時は、義務感の中に責任と達成をかけてはいけないという思いばかりでした。役職が人を育てるという方もおられますが、まさしく私自身ワイズの活動、例会を通じて学びました。一人では何もできない、自分の思いよりも、他人の思いを組み込む、そして話し合いながら一つの事を達成できるということを知りました。ワイズメンズクラブに入会して感じた事は、各クラブ大変素晴らしい活動をされています。何十年と時を重ね各クラブ切磋琢磨して今現在の実績があるのだと思います。

そこで、各ワイズメンズクラブのワイズメン一人一人がクラブの垣根を越えて思いを一つに出来るとしたら凄いパワーを感じることが出来るのではと思い、部長主題に“ALL Hands on Deck !”と挙げさせて頂きました。

この意味合いは、船乗り用語で悪天候時に船乗りメンバー全員がデッキに出て、各々役割を果たすことから由来した表現で、全員の手助けが必要である事を意味します。特に、限られた時間でより多くの仕事をこなさなければならないような状況や、ある事柄に関わる全ての人の協力や助力が必要な場面でも使われます。この意味合いからも、ワイズメンの力を一つに出来る時間や一瞬であっても、それを、事業や活動、広報に繋げていき、EMCに繋がるように出来ればと思います。部長が頼りない分今年1年皆さんが思いを一つに持っていただければ、また違ったワイズライフがやってくるのではないかと思います。

私自身精一杯役職に尽くしたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

部役員

次期部長 川上 孝司 京都バレスワイズメンズクラブ

「この小さな私たちに何が出来るだろうか。一人一人の力小さくても多くの仲間が力を合わせればきっと何かが出る。」実はこの関係こそ国際協会ワイズメンズクラブの原点であり、また京都部という単位における人と人との関係もそうであります。今その団体にどっぷり浸かりこの度私のような若輩者が京都部部长という大役まで務めさせていただくことになりました。京都部皆様の思いをどこまでサポート出来るのが私の仕事と思っています。私は次期京都部部长としてやるべき課題はいろいろあります。国際交流をより広く、YMCAサービスをより深く。メネット事業をもっと楽しく、地域奉仕活動はより充実させ、EMCは真剣に。各クラブにおいては抱えておられる課題はいっぱいお持ちでしょう。その中でも掲げた事業を行うにおいてともに働く仲間の数を増やすことが最大の課題となっています。次期を迎えるにあたり歴代の部長様も掲げられておられる課題を私も真剣に取り組む所存であります。皆様よろしく御願いたします。



直前部長 廣井 武司 京都プリンスワイズメンズクラブ

一年前のこの時期、不安と焦りとが入りまじり頭を痛めていたように思いますが、今は全てから解放され、自分の立ち位置がわかりにくくなり逆に戸惑いを感じています。部の役員としても、役員会、評議会で会う以外、今期の役員の方々と交流を持つことはほとんどないでしょうし、多忙を極めた前年から見るとずいぶん生活に変化が起きそうに思います。しかし、京都部役員として責任はあるのですから、微力ながら直前部長としての存在の意義を考えながら、京都部のために働きたいと思います。歳をとったら出しゃばらず、人の陰口愚痴いわず、聞かれりゃ一緒に考えて、いつでも笑顔でいることに努めていきます。



監事 高田 敏尚 京都ワイズメンズクラブ

先日、浅田真央さんの引退のニュースをみていました。何度も後ろを向いたりして引退ってさみしいものだと思います。ワイズの引退のときも、あんなふうになるのかな。彼女のそれまでの軌跡をVTRで紹介していましたが、もちろんスケートばかりでしたが、あっと思ったのが熊本震災支援の画像です。なんと、真っ赤なビブス（ベストのようなもの）にYMCAとあるじゃないですか。びっくりしましたけど、うれしくなりました。熊本の支援に限りません。ワイズは社会のさまざまな困難にある人たちを支える活動をしています。いま、リブランド、YMCAのブランド再生が言われています。YMCAって何をしているところ？と問われて、あの真央ちゃんの姿、それはとりもなおさずお一人お一人のワイズメンの姿ではないかと思っています。もう、部長を終えて1年がたちました。今期は監事として京都部に残り、YMCAブランドの再生に力を尽くしていきます。



統括連絡主事 藤尾 実 京都YMCA

いよいよワイズメンズクラブ京都部竹園部長期が部長主事として、スタートいたしました。部長主事である“All Hands on Deck!”（和訳：総力を挙げる！）にもとづいて、ワイズメンズクラブ京都部19クラブ一つひとつがそれぞれの場所で親睦、奉仕に力を尽くし、時には力を一つに合わせ、取り組むと、よりよい地域社会づくりにつながると信じています。京都YMCAは加藤新総主事のもと、創立130年にむけて、新しい取組みのチャレンジを始めています。また、全国YMCAで取り組みを進めているYMCAブランディングを本格的に社会に伝えていく年でもあります。私たちYMCAは「したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよくなる、かけがえのない場所。」を提供し、希望のあるより豊かな社会を創っていくことを目標に活動をすすめる、そのことを効果的に伝えることによって、より多くの方から共感、支援、賛同を得ることをめざしています。これらの新しいチャレンジには、ワイズメンズクラブのみなさんとの尚一層の協働が必要になってまいります。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



書記 中村 隆司 京都ウェルワイズメンズクラブ

2017～2018 竹園部長期の部書記を務めさせていただきます、京都ウェルワイズメンズクラブの中村 隆司です。部の役員は以前に主査を1度させて頂いたのですが、まだまだ解らない事がたくさんあり、皆様に色々とお迷惑をお掛けする事があると思いますが、何とか一生懸命部の為に頑張らせて頂く所存でございますので、1年間温かくお見守り頂きますよう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



書記 吉田 真理 京都トゥービーワイズメンズクラブ

2017～2018年度京都部書記を拝命致しました吉田真理です。所属クラブは京都トゥービークラブです。4年前に竹園部長と同期で会長をさせて頂いた御縁でお手伝いさせて頂く事になりました。書記二名体制と言う事で、中村ワイズと連携して一年間竹園部長をサポートしていきたいと考えております。また私自身も部の仕事を通じてより一層ワイズメンズ活動について理解を深めていけるきっかけになればと思っています。ワイズメン諸先輩方にご指導いただきながら、一生懸命努めてまいりたいと考えておりますので一年間どうぞ宜しくお願い致します。



会計 西村 和真 京都洛中ワイズメンズクラブ

今期京都部会計を務めさせていただきます、京都洛中クラブの西村和真です。
竹園部長の想いを必ず実らせるため、微力ながらキャビネットの一員として精一杯頑張っていきます！それが、京都部各クラブの更なる発展につながることを信じて。そのためには各クラブの皆様とたくさんコミュニケーションをとっていききたいと思います。会計としましては、皆さまよりお預かりします大切な資金を有効に執行していき、正確に管理することに務め、円滑な京都部の運営をしていきたいと思っています。
一年間どうぞ宜しくお願いいたします。



事務局長 高倉 英理 京都ZEROワイズメンズクラブ

今期、事務局長をさせていただきます京都ZEROクラブの高倉です。
竹園部長の熱き思い「クラブの垣根を越えて」の実現に精一杯努めると共に、京都部19クラブのみなさまの少しでもお役にたてるよう頑張りたいと思います。
事務局長として、西日本区と各クラブ、京都部と各クラブ、京都部内各クラブ間を繋ぎ、各クラブのさらなる充実と発展の一翼を担えるよう努めます。
西日本区や京都部へのご要望、また例会や事業のお誘いなど、お気軽にお申し付け下さい。みなさんが、楽しく、充実した、そして感動のある一年間をめざします。
どうぞよろしくお願い致します。



事業主査

主題「TRY IT NOW」

YMCAサービス・ユース事業主査 合田 太一 京都ワイズメンズクラブ

今期京都YMCAサービス・ユース事業主査を拝命いたしました、京都ワイズメンズクラブの合田太一です。このお仕事を頂くに当たり、自分なりにYMCAサービスってなんだろう？ともう一度考えてみました。YMCAのサポートをするってことは、YMCAが支えている障害を持った子供達や、キャンプを楽しみにしている子供達、その子供たちに楽しみを与えたり様々な経験を積んで成長していく大学生リーダー達。そんな子供達のため、彼らの成長のためになる活動をしているんだ！Yサってそんな素敵な活動なんですよ。私はまだまだ経験浅く、皆様のYサの知識には遠く及びませんが、このような気持ちを胸に、皆様の素晴らしい活動のお役にたてるよう努力していきたいと思います。至らぬところが多い私ですが、一年間どうぞよろしくお願いいたします。



主題「GO FORWARD!」～前に進もう！私たちの子どものために～

地域奉仕・環境事業主査 千賀 修 京都バレスワイズメンズクラブ

今期、CS事業主査を務めさせて頂く事になりました、京都バレスクラブの千賀と申します。実は、私は自クラブのCS委員会に所属した事が無く、大変奥深いCS事業の持つ役割や在り方について、まずは自分自身が学ばねばならないと思っています。自クラブ内でのCS事業にはメンバーとして当然携わってきておりますが、各クラブが実践してこられた今までの功績や歴史について、諸先輩方に教を請いながら、しっかりと理解し、役目を全うしていかなければならないと決意を新たにしているところです。さて、京都市では障害者差別解消法や手話言語条例の施行によって、障害のある・なしに関わらず、共生する社会の実現が進んでおります。とは言え、現実それが身近に感じられる社会・風潮となっているのかというと、現状、そうではないと言わざるを得ません。各クラブにおいて日頃より支援をされている施設には、継続的な助けを必要としておられる方がたくさんいらっしゃいます。CS主査として、皆さんと一緒に献身的な活動を共にし、心の繋がりが更に発展・充実していくよう、微力ではありますが前向きに取り組んで行きたいと思っています。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。



主題「メンバーのメリット！入会者のメリット！」

EMC事業主査 塚本 勝己 京都ウエストワイズメンズクラブ

今期EMCでは、ワイズメンズクラブに属しているメリットを感じてもらいたい。クラブ単位も大切ですが、京都部500名！数のメリットを感じてもらいたい。

入会すれば素晴らしい活動ができ、自企業の発展ができる！入会者に伝えればきっとメンバー増えると思います。

また、メンバーの退会防止を考えもっと楽しい交流の場を作りたいと考えています。

1人では何も出来ません、皆様のお力、お知恵で京都部600名を目指しましょう！



主題「自クラブもワイズメン 他クラブもワイズメン」

国際・交流事業主査 高坂 訓 京都トップスワイズメンズクラブ

京都部ワイズメンズクラブの皆様はじめまして！今期国際交流主査を拝命致しました。京都トップスクラブ高坂訓と申します。

先ずこの場を借りて最初に私が主査を受けた理由からご説明させていただきます。私が会長期に同期会長として一年間様々な席でご一緒させてもらい、けっして器用ではなく！けっしてお世辞にも社交的でもない今期竹園部長より一報頂戴し即快諾させて頂きました。理由はシンプルな物で竹園部長と、もう一度一緒に何かをしたい！竹園部長が立ち上がるので有れば喜んで！と言う気持ちです。今期私は国際交流主査として、そしてワイズメンズクラブ全体の課題を交流と言うキーワードと共に解決したいと考えております。問題？低迷？時代遅れ？なんてけっして思ってもいません。私が今期竹園部長より受けた感動を一人でも多くの方々と共に共有したいだけなのです。皆様も御多忙とは存じますが今期は部会をはじめ周年事業もたくさん控えております。自クラブの事業もあり大変だと存じますが是非とも他クラブ例会参加や他部へも足を運び交流親睦をはかり楽しんで頂ける事を切に願っております。

そして、部長主題でもあります。それぞれの場所で、それぞれの力を尽くす、そしてそのチカラが一つに合わさったら？皆様、想像するだけでも楽しくないですか？楽しみです！当然交流だけが私の仕事では御座いません、各クラブ委員長様、何なりと質問お問い合わせお気軽に申し付け下さい。

京都部ワイズメンズクラブの皆様一年間どうぞよろしくお願い致します。



主題「これからのメネットとは？」

メネット事業主査 宮越 寛 京都ZEROワイズメンズクラブ

今期のメネット事業主査を勤めさせていただきます、京都ZEROクラブの宮越です。以下の4点を今期の方針と目標させていただきます。

1・西日本区メネット事業（国内プロジェクト）への協力の推進

現在の社会・経済の環境下における「こどもの貧困」「ひとり親家庭」等さまざまな困難を抱えている子ども達の現状把握し関心・理解を持っていただき、啓発活動に繋げる。また、その延長線上にはそのような子ども達をサポートしている団体の支援を行う。（区よりの事業支援金あり※事前申請と報告書必要）

2・各クラブにおけるメネット事業支援金の予算立てのお願い

各クラブからの支援金が区からの事業支援金の原資となり、事業を行ったクラブへ還元されます。会長研修会でもお願いさせていただいておりますのでよろしくお願い致します。また期首には予算立てできていなくても半期修正や次期に反映可能なクラブは是非ともお願いしたいところです。

3・ワイズデーとのコラボレーション

今期のワイズデーでは、よりインパクトを高めるべくワイズのプレゼンテーションを京都部で一致団結し西日本区全体に呼びかけて実施しますが、各クラブに呼びかけて「さまざまな困難を抱えている子ども達」にも結びつくことができればと思います。

4・京都部メネット主査主題【これからのメネットとは？】

現代社会におけるさまざまなファミリーの在り方について理解を深め、配偶者ではないパートナーみたいな立場も含む、誰でもが関わりやすいアプローチの仕方や考え方について区・部・各クラブにも一度考えていただく契機にしたい。そして、メネットの世代間ギャップについても考えていただき、世代間の壁が無い、明るく・楽しく・という事についても意識を持って各クラブにおいてもメネット事業を展開していただきたい。メネット（パートナー）の理解と協力はEMCと無関係ではありません。



主題「EVERY LITTLE HELPS」

PR委員長 金原 弘明 京都キャピタルワイズメンズクラブ

今期PR委員会委員長を務めさせていただきます、京都キャピタルクラブの金原と申します。PR委員会の役割は何はともあれ、ワイズメンズクラブの活動を世の人々に知っていただくことだと思います。今は様々な方法・手段でたくさんの方に情報発信ができる時代です。にも関わらず、皆様の周りの人たちの中でワイズメンズクラブの活動を知っている方がどれだけいるのでしょうか。一人でも多くの方にワイズの活動を知っていただく為に、地道な広報活動の一つ一つ積み重ねていくことを大切に、この一年間、精一杯努力していきたいと思っております。また、今期はワイズデーに京都部皆様のお力を頂き、ワイズの大きな広報事業となるイベントも行いたく思っております。これら一つ一つの活動がEMCにも繋がることを願って、皆様のお力添えを何卒よろしくお願い致します。



各クラブ会長

会長主題 希望をもって with hope

京都ワイズメンズクラブ 中村 泰之

京都クラブは今年70周年を迎えます。この70年の間には様々な出来事がありましたが、その都度メンバーが希望を持ち、考え、行動し、現在の京都クラブを作っているのだと感じています。

今期の主題は「希望をもって with hope」としました。

メンバー、みんなで希望をもってクラブの活動に取り組んでいきたいと考えています。

クラブ活動では、京都クラブがメインと掲げる「Yサ・ユース事業」の他、「地域奉仕・環境事業」プログラムにもメンバーの多くが参加できるように、メンバー増強を目指します。また、IBC,DBCの交流の輪を広げつつ、他クラブの皆さんとも交流を深め、「EMC活動」に取り組めます。

クラブ事業には、多くのメンバーが関わり、事業を楽しみながら、ますます魅力あるクラブにしていこうと思っています。

会長として有意義な一年間となるよう、全力で取り組めますので、ご協力をよろしくお願いいたします。



会長主題 Let's try again! もう1度やってみよう！

福知山ワイズメンズクラブ 堀 一博

6月19日に行われた、平成29年度京都府開庁記念日記念式典に、浅尾善通ワイズ（2017年度より福知山YMCA理事長）と堀京子ワイズが出席。福知山YMCAが中心となり、下桧尾、篠尾新町自治会と子ども会で組織する「クリーン弘法川連絡協議会」が、京都府知事より環境保全功労者として団体表彰を受けました。毎年夏に福知山YMCA会館前を流れる弘法川の清掃活動を、京都府中丹西土木事務所職員や近隣の信用金庫等の社員有志ら多くの方々のご協力も得て、昨年まで31回行ってきたことが評価されたものです。福知山ワイズメンズクラブは同活動開始当初から後援してきました。清掃活動の翌日にきれいになった区画で催す魚つかみ大会に、昨年も約150人の子どもが参加しました。1990年代までは自転車やタイヤ等まで捨てられ、ヘドロが浮いて近づくのもためらわれるほどだった弘法川に、近年では天然の鮎や蜆を見かけられるようになったことは感慨深いです。今年からしばらくは河川工事のため、このクリーン弘法川事業はお休みです。

今年1月まで40回行ってきた小中学生席上書初大会も来年は休止します。クラブメンバー数5名、私と妻はそろそろ50代、浅尾ワイズ89歳、岡小林ワイズ80歳という状況の中、それでも、地域奉仕・環境事業として、福知山YMCA会館とその周辺の美化作業、花壇の整備に細々と取り組むつもりです。

また、西日本区事業目標に掲げられた献金をすることによって、ワイズメンズクラブ国庫協会の一員としての義務を果たします。

まず福知山YMCAのためのサービスクラブであり、次にその他ワイズメンにふさわしい団体を支援する目的から、福知山YMCAブッククラブの活動および福知山市保健センターでのブックスタートボランティア活動を支援します。

「Let's try again! もう1度やってみよう！」



会長主題 継続性をもって、未来への橋を架けよう

Bridge to the future and continuity.

京都バレスワイズメンズクラブ 笹山 直世

47期バレスクラブ会長をさせて頂く事となりました笹山と申します。私は「ワイズ活動は基本的に単年度事業であり、其々の職務に自分らしい活動で没頭出来る」と考えておりました。が、果たしてそうなのでしょうか？長期的に継続性を持って活動する必要がある事業が実は多く有り、又、「単年度事業」と言っても、大きな時の流れの中、季節が次また次へと変わっていく程度の事にすぎないのではないのでしょうか？その根拠は、事業の一つ一つ、教えてもらわなければ分からない「財産」とも言うべき重要な情報を、人から人へと引き継がれてきた事により、弊クラブではスマートな事業運営が出来ているように見えた事。そんな風に思うようになったのは、比較的自由な時間でのメンバー間のコミュニケーション、例えば後会呑み会等々。

私は、前例踏襲を主義主張とする者ではありませんが、コンパス・地図・トーチといったツールが有れば、闇夜の中でも目的地に到着する事が出来る。ルートや方法を自分で考える為にも、まずもって情報やツールを得る事が重要なのではないか？という風に考えます。そのツールや情報は、以外とインフォーマルな場面に散らばっている事が多い。という事も、以前から薄々感じていましたが、会長をさせて頂くに当たり情報収集をしてその事を鮮明に実感致しました。

バレスクラブは3年後、チャーターしてから半世紀を迎える大きな節目の前に有ります。当然の事ですが、規模や内容は別にして周年事業はやって来ます。又、次期はバレスクラブがホストとなる京都部会が開かれる事は確定しております。今期から準備が少しずつ始まっていき、徐々にメンバー一人一人に何かしらのミッションも発生していく事でしょう。「情報・ツール・コミュニケーション」この3点セットを盾に入れ、47期の運営を私なり懸命に考え、行動していきます。

京都部の皆様、何卒一年間宜しくお願い致します。



会長主題 Ready to fly

一歩前進と調和 皆さんと共に

京都ウエストワイズメンズクラブ 安田 繁治

今期の主題としましてはReady to fly 一歩前進と調和 皆さんと共に といたしました。

意味としましては、直前会長期にはニューメンバーも増えており年齢層も若くなり、そろそろ一歩ずつ皆さん前進していきませんか？と言う思いであります。

今までのウエストクラブの歩みと功績は忘れず継続し、気持ち的には新生ウエストクラブ誕生であっても良いのではと思います。新生ウエストクラブ誕生のために、次のようなことを考えております。年齢や経験に関わらず、忌憚のない意見交換の場を設けたいと考えています。

また、竹園京都部部長の言葉でもありましたが、他クラブ例会や周年例会に一人でも多くのメンバーが他クラブ方との交流を促してほしい！との意味も含めた会費補助も考えています。今期はウエストクラブからEMC主査を輩出しておりますので、委員会の皆様には思考を凝らし充実した例会をドライバー委員会と盛り上げて頂くようお願いします。そして前期同様メンバー増強を期待します。

今期会長職を楽しみながら、頑張る所存でおりますので、更なるクラブの飛躍のために、皆様のご協力をお願い申し上げます。



各クラブ会長

会長主題 『I can fly.』 ～アクセル踏んで GOGO～

京都めいぶるワイズメンズクラブ 北山 正隆

みなさま初めまして、京都めいぶるワイズメンズクラブ35期会長の北山正隆と申します。

入会をしてまだ2年…と思っていましたが、2014年の「めいぶるクラブ」30周年からクラブに入会しています。今更ですが、月日が経つ早さを実感しています。

めいぶるクラブ35期の「主題」は『I can fly.』～アクセル踏んで GOGO～ です。

「メンバーの一人、一人が自分ではできるんだ！やれるんだ！」といった勢を感じる言葉にしました。方針は今まで以上に新しい取り組みに挑戦し、それに向かってメンバーがみんなで前進していく感覚を共感したいと感じています。

抱負は、めいぶるクラブの先輩達が築いてきた伝統を継承をしつつ更なる新規メンバーの獲得に全力を尽くして参ります。そしてクラブメンバーが、一丸となって新しステージに昇っていく、そんなクラブにしていきたいと思います。

例えるなら、「めいぶる号」という車を、メンバーが1つ1つのパーツとなってを走らせ新しい未開の地へ向かっていく、そんな感覚で取り組んでいきます。めいぶるクラブを今後とも、よろしくお願いします。



会長主題 絆の力で越えていこう！！ ～ひとりより二人、二人より全員で！～

京都キャピタルワイズメンズクラブ 田中 升啓

入会させていただいて8年が経ち、いよいよ今期会長をさせていただくことになりました。会長主題は「絆の力で越えていこう！！ ～ひとりより二人、二人より全員で！～」です。キャピタルクラブは次期に35周年を迎えます。私が入会させていただいた時に比べていろいろな問題もありますが、35周年に向かってクラブメンバーの結束力を高めたい、そしてクラブの諸先輩方が今まで培われた年月を全員で越えていこうという思いを込めて、この会長主題といたしました。私一人ではできる事は限られていますが、メンバーの力を結集すればその限界を越えていけると思っています。京都部の役員の方々や、今期の他クラブ会長の皆様とも協力し、またいろいろな事を教えていただきながら、私なりにキャピタルクラブの会長として考えて行動していきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします！！



会長主題 「わたしたち」意識を大切に - To be aware "we-feeling" and no one will be left behind.

京都プリンスワイズメンズクラブ 宇高 史昭

入会から2年半しかワイズメンズクラブの活動を知らない私がこの度会長という重責をお引受け致しました。まだまだ知らないことづくしの私ですが、皆様のご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

わがプリンスクラブは、直前期、30周年の節目と共に部会開催を初めとする京都部の運営とタイトな一年を過ごしました。そのお陰で、私にとっては、京都部の他クラブをはじめ西日本区・東日本区の様々なワイズメンとの出会い、交流の機会を持ち、とても貴重な経験をする事が出来た一年間でした。

今期はその経験をクラブ運営に活かして、一人では出来ないことも集まれば、楽しく、力が発揮出来るような活動を展開したいと思っています。そこでクラブメンバー全員が「私は…」ではなく、「われわれは…」を意識すること～we-feeling～を大切に、一人ひとりをお互いに気遣い、誰一人取り残すことなく、新しいメンバーも包み込めるクラブ運営を心がけたいと思います。

この1年どうぞ宜しくお願いいたします。



会長主題 一途一心

～ひたすらひたむきに～

京都センチュリーワイズメンズクラブ 駒谷 憲美

第30期京都センチュリーワイズメンズクラブ会長に任命されました駒谷憲美です。宜しくお願いします。今回は2度目の会長を拝命することとなりました。会長主題は〈一途一心〉副題は「ひたすら、ひたむき」です。

当クラブは、メンバー数など取り巻く現状は決して楽観できるものではありません。ただメンバーは人数が少ない分全員の意識も高く、例会、役員会の出席率は、ほぼ100%を維持しています。そういったメンバーなので、メンバー一人ひとりが、ひたむきに考え行動することで、今を乗り越えてメンバーを増やし、皆で喜びを分かち合いたいと思っています。今期については、通常の例会に加え同じような考えで問題を抱えている京都部のなかで、メンバーが10名前後のクラブと合同例会などを実施し、クラブの活性化をどんどん図っていききたいと考えています。

又30周年の記念の年になりますが、通常の記念例会に変えて東北復興支援旅行をメンバーと企画しています。常に新しいことを考え、行動する1年にしていき今後のワイズ活動に大いに役に立つように頑張りたいとおもいます。どうぞ宜しくお願い致します。



会長主題 協力=強力

～メンバー全員が協力し合い一つになれば、それはとても強い力になり得る～

京都ウイングワイズメンズクラブ 北川 雅俊

ウイングクラブは今期、30周年を迎える大きな節目の期であります。

この大切な記念すべき年にわたくしが決めた会長主題は「協力=強力」です。メンバー一人ひとりはとても弱く非力だけど、メンバー全員が協力し合い一つになれば、それはとても強い力になり得るのです。口で言うのはたやすいけれども、それを実行することはむずかしい！それを乗り越えられるのがメンバーの協力です。参加が出来なくても声かけだって大切な力です。そして強力な力になります。「協力=強力」！

メンバーが一枚岩となり西日本区、全国1最盛のクラブになれるように頑張りたいと思います。みなさん1年間よろしくお願いたします。



会長主題 二回目のチャーターナイトを目指して

～例会の充実～

京都洛中ワイズメンズクラブ 大野 信幸

京都部のスタッフの皆様、今期のお務めご苦労様です。今期の抱負として、まず基本のクラブ例会の充実を上げます。例会にご協力をお願いしたく、京都部の皆様のやる気元気を洛中の例会に参加して、刺激、喝を、アドバイスを与えて下さい。洛中は下記の問題を抱えています。

洛中ワイズメンズクラブは今期で30年になります。50余名を擁したメンバーは現在、17名。私も40歳でチャーターメンバーで、楽しくクラブライフをエンジョイしてきました。現在70歳。二度目の会長です。

新入メンバーが増えないのは、何故か？

- | | |
|--------------------------------|------------------------------|
| 1・クラブ例会が楽しく（魅力）がない？ | 2・クラブ例会休んでもお咎めなし？ |
| 3・例会5分前でもメンバーチャラホラ？ | 4・例会終了後5分後ロビーに誰も？ |
| 5・委員会組織ができない為、新入メンバーとの交流が希薄？ | 6・30年の洛中の法律？（理屈）がウザイ？うるさい？ |
| 7・老年に伴い、活動が消極的？ | 8・継続の奉仕がマンネリ化？ |
| 9・社会人として、洛中の中では年齢差、職業は対等であるべき？ | 10・若い仲間の意見を取り入れる、広い心根？があっても。 |

まだまだ、ご意見あるかと思いますがそれでは、如何すれば良いのでしょうか？

特別編は有りません、まず、1から10までの原因が自分にあるのでは、と反省の考えを持つ事。1個づつクリア出来るものから始めましょう。納得できなくてもやりましょう、行動しなければ。増強に努力してきましたか？現実、今まで新入メンバーの増強出来なかった。

二度目のチャーター目指して、黙って目標に向かって、一緒に夢を描きませんか？今期私の会長の役目です。私も入ったのドライバー委員会の充実です。

楽しく、魅力ある、参加したくなる例会の実施。例会の司会者は、年間のスケジュールで決定しておきます。例会の30分前に集合は当然と思えるように啓蒙します。例会後、趣用がある以外は、委員会メンバーでロビーで相談を義務化を目指します。皆さんは社会においては肝心な働き手です、強制はしません、しかし年間のスケジュールは決まっています。一月に2・3回の各3時間、ワイズで成長しませんか？



各クラブ会長

会長主題 「手をつなぎ、奉仕の輪を広げる」
～集（つどう）～

京都エイブルワイズメンズクラブ 山根 拓也

京都エイブル・ワイズ・メンズクラブの第27期28期2年連続の会長を拝命しまして、思うことは、何よりも会員増強の必要性で京都部19クラブのうち9クラブが20名以下のメンバーで活動しています。

少数メンバークラブでは、例会も10名前後の出席で、ゲスト及び、ゲストスピーカーも招致する事さえ困難な状況です。

親子、兄弟クラブの枠を超えたワイズの繋がりの中で、魅力のある合同例会や、合同アクティビティーを行って、入会者の発掘、招致に繋がる様に活動したいと思っています。

京都部のワイズメンズクラブの皆様にご理解とご協力をお願いいたします。



会長主題 Love&Give

～皆が主役！誇りを持って溢れる愛で奉仕をしよう！～

京都グローバルワイズメンズクラブ 山本 啓介

会長主題は「Love&Give」副題として「皆が主役、溢れる愛で奉仕しよう！」といたしました。今期はグローバルクラブが誕生して25周年、四半世紀の大きな節目を迎える期となり、より一層のワイズメンである自負とメンバー相互間の協力を必要だと考えております。ワイズメンのモットーである「強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う」を再度認識し、愛と誇りをもって国際社会・地域社会への奉仕に動きたいと考えております。

我々メンバー一人一人は微力ではありますが、無力ではありません。ワイズは団体戦です。様々な立場で在籍されておられますので、皆が出来る部分の責務を負い、手分けすることでより多く、より強大な事業を成すことが出来ることでしょう。25周年記念事業ネパール学校建設もその結果であります。

今後30周年40周年と先を見通した奉仕クラブであるために、メンバーの皆さんと共に自己研鑽に励んでまいり所存です。



会長主題 みやび創成

～新しいクラブを作る意気込みで～

京都みやびワイズメンズクラブ 前 登

京都みやびクラブも25周年の節目の年になりました。

当初40名強でスタートしたメンバー数も現在は10名と大幅に減少、この数年も新メンバーが入会しては退会の一進一退のうちにしだいに減少してゆくという悪循環を断ち切れませんでした。

今期は従来のこの傾向を一新してメンバー全員が初心にもどり、皆が集うことを楽しみにできる例会企画運営や、クラブ行事の見直しをもって新メンバーの積極的な獲得をめざしてゆくつもりです。とにかく皆が忙しきのなかに埋没しまいがちな昨今ではありますが、今後の「みやびクラブ」はどのような形態なのか、目指すビジョンは何なのかメンバーの中でしっかり議論をして煮詰めてゆきたいと思ひます。

今期25期が、みやびクラブの創成初年度の意気込みと、今期にできなければ次期はないとの決意をもって臨みたいと思ひます。



会長主題 Heat to Heart 心と心で繋げるトップスの輪！

京都トップスワイズメンズクラブ 山下 大輔

クラブメンバー全員が心と心が通じ合う仲間の絆を作り上げて行きたいと考えております。
その仲間が出来れば自然と奉仕活動やボランティア活動、ワイズ活動にも力が注げると考えております。
今回会長をさせて頂くに当りもう一度自クラブの結束力を見詰め直し昔からの良い所は引き継ぎ改善するところは改善して、皆で楽しめる、勉強できるクラブ活動を考えております。
それを実現する為にも僕自身が全力で自クラブ、他クラブさんとの交流や親睦を深めて大切に行きたいと考えておりますのでこれからも何卒宜しくお願い申し上げます。



会長主題 「LOVE AGAIN」 ～愛のある言動で人はつながる～

京都トゥービーワイズメンズクラブ 青木 禎一郎

私がクラブに入会した時、皆さんがとても温かく迎えていただいたことを私は忘れていません。今まで20年間クラブが継続できたのはメンバーや家族、ゲストなどに愛情を持って接触し仲間としてやって来られたからだと思います。入会した時の気持ちや仲間とやり遂げた時の喜びの共有なんかは日常には中々無いのですがその気持ちをこれからも忘れないで欲しいという想いで主題を「love again」としました。
今年は20周年という節目の期でもありイベントも盛りだくさんございます、そのひとつひとつを全員で愛情を持ってやりきりたいと思います。
今期の抱負は、私事ですが今までに様々な形で「一番」（名簿含む）を獲得してきた所謂チャンピオンコレクターでございますので今期の目標として何かの形で「一番」がとれたら良いなと考えております。今期は周年のクラブが多い期でもありますので合同例会や親睦事業等あれば積極的にクラブ全体で参加していきます。皆様何卒よろしくお願い致します。



会長主題 「やさしく 楽しく！」 ～仲間を増やそう～

京都東横ワイズメンズクラブ 大槻 裕樹

14期目の会長を受けることになりました大槻です。2度目の会長になります。
会長主題を「やさしく 楽しく！」としました。小さなクラブでこじんまりとまとまるのではなく、例会にゲストが参加してもらえよう、様々な仕掛けをしてゆきたいと思っています。充足率を上げて増強につなげることが最大の目標です。活動では、祇園祭育山でのクリーン活動では、他クラブにも呼び掛けて今までも多くの参加をいただきましたが、今まで以上に力を入れてゆきたいと考えています。また8月の四ノ宮祭りでも同様の活動を展開し、地域での奉仕と広報活動につなげていきます。山科醍醐地域をベースにした東横クラブはそのことをしっかり強みとして、展開できれば増強も夢ある活動になってゆきます。ワイズはクラブ名に必ず地域名を入れることになっていますが、京都の東横の地に根の張ったクラブづくりを進めてゆきたいですね。もちろんYMCAへの奉仕もリトセンでの皿洗いを中心に要望に応じてゆきます。なれ合いの優しさでなく、人として尊重し合える「やさしさ」を学べるのがワイズメンだと思っています。1年間会長という役職を楽しみたいと思います。



各クラブ会長

会長主題 有言実行 ～常に前へ～

京都ウェルワイズメンズクラブ 谷 学

京都ウェルワイズメンズクラブ第14期の会長をさせて頂くことになり、身が引き締まる思いと同時に楽しみでもあります。この1年間、ウェルクラブは勿論のことワイズメンズクラブの更なる発展の為に精一杯、そして楽しむ事を忘れずに頑張っていこうと思っています。

昨季クラブメンバー数が希望の10人に到達し、緩やかではありますが右肩上がりの上昇の風が吹いています。この上昇の風を止めることなく更に強い風を吹きこみメンバー増強を目指します。その為に新たな目標（事業）を定め、その目標達成の為に必要不可欠な人員を集めるといった目的意識と熱意を持って、取り組んで行こうと考えています。

Yサ事業を中心に活動を行っていた当クラブですが、メンバー増員に伴いCS事業の「動物愛護センター」支援を継続事業として昨季から取り組み始めました。今季は更にCS事業を増やす為の準備期間を設け、例会・事業との関係なく勉強する為、交流を兼ねて取組をされている他のクラブ様への事業へ参加させて頂こうと思っています。また小人数クラブ共同で行う合同例会の開催を継続事業として、EMCと交流を兼ねて他クラブ様の発展にも積極的に協力ができればと考えています。

今期の会長主題は「有言実行」としました。個人的に「有言実行」の言葉は、時にプレッシャーになり苦しみ苦勞に悩み潰されそうになったりします。ですが、この言葉が成功・達成に導いてくれるのも事実でした。そして楽しく達成できる目標に大きな喜びはあまり無いと思います。

最後にクラブメンバーの皆さま、どうか全員で目標を共有し達成までの苦勞も共にし、達成後の喜びを皆で分かち合えるように一緒に頑張しましょう。

そして京都部と同期の会長の皆さま、今期が過去最高の期と語り継がれるような期になる様、お互い協力しあい頑張ってください。

そして、また楽しい美酒を味わえば最高です！



会長主題 “絆”～ みんなで繋がろう ～

京都ZEROワイズメンズクラブ 堂脇 武

私は、ZEROクラブの第8期会長の堂脇です。

会長主題は“絆”～ みんなで繋がろう ～

当クラブも8期目を迎え、また今期部長輩出クラブとして京都部部会を企画・運営しなければなりません。そのためにもクラブの垣根も越えた人との繋がり、また今まで以上にメンバーひとりひとりの力を一つに結集し、繋がり“絆”をより深めていくことが必要かと考えます。

メンバーそれぞれ取り巻く環境は違います、家族、仕事、健康、経済、地域など・・・

それぞれがバランスよく、うまく行かない事が多いと思います。

私自身これまで仕事のことや家族のことなどでメンバーには多大な迷惑をおかけしております。現在も家族からはなかなか理解を得ることが出来ない状況です。正直、無理をせず、やめて楽になりたいと思う気持ちもあります。

なぜ？続けているのか！これまで続けて来られたのか・・・いろいろ考えてみました。

以前、会長のオファーもお断りし、委員長としてもろくな活動も出来ず、ましてや例会への出席もままならない時期もありました。またチャーターメンバーとしてこれまで沢山のメンバーがこのクラブを去って行くところも観てきました。

理由は、人それぞれですが、当然どうすることも出来ない事情もあると思います。

私は、このクラブが縁で知り合った、たくさんの仲間から知らず知らずのうちにいろんな事を学んできているように思います。経験や立場の違う視点、仕事だけでは学ぶ事が出来ない事、人とのいろんな関わりからしか得ることの出来ない事があるように思います。その根本は、人とひととの繋がりであり“絆”であると考え、それぞれ自立した個々がたくましく繋がる事が出来れば、本当の意味で“絆”が深まりクラブが楽しく有意義な場になることを願い今期の主題にさせて頂きました。

どうぞよろしくお願い致します。



会長主題 「夢」「希望」未来へ舞う ～Dream, Hope, Let's go to the Future!～
～「今」というかけがえのない時間を共に進もう!～

北京都フロンティアワイズメンズクラブ 塩見 昌行

2016年、京都府北部の舞鶴にて発足しまして、10か月が経ちました。設立委員会の皆様をはじめ、多くの方々からのご指導を頂きながら右往左往はするものの、無事に第一期を終える事が出来ました。

しかしながらクラブとしての核になる活動が見つかっていないのが現状です。

第二期を迎え課題は山積みですが、チャーター時のフロンティアスピリットを忘れず、直前会長のもと築いていたクラブ運営の基盤を基に、会員の絆を強めて、社会奉仕、YMCA協力等の使命を忘れず、メンバー全員で知恵を絞りそれぞれの個性を発揮し、共に考え活動し、成長しながら、「北京都フロンティアワイズメンズクラブの核」となる活動を見つけ、今後大空を舞う鶴のように翼を広げ、大きく羽ばたくための活動の足掛かりとなるように取り組んでまいりたいと考えております。

活気溢れる北京都フロンティアクラブらしいクラブ創りが出来るような1年にして参ります。

今後ともより一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、よろしくお願い申し上げます。



第22期 京都部予算(案)

2017.07.01～2018.06.30

収入の部

単位:円

科目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
部費	1,633,700	1,635,400	1,679,600	494人(連絡主事免除)X¥3,400 ※21期後期半年報
部活動援助金1	100,000	100,000	100,000	西日本区から部一律
部活動援助金2	98,200	93,800	99,800	区よりメンバー1人当たり¥200×499人(特別ネット5名含む)
西日本区ファンド収益	0	0	0	
利息	315	13	0	
単年度収入小計	1,832,215	1,829,213	1,879,400	
前期繰越金	1,482,923	1,720,340	1,816,088	
西日本区支援金	50,000	150,000	50,000	YYYフォーラム
合計	3,365,138	3,699,553	3,745,488	

支出の部

単位:円

科目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
主査・三役活動費	100,000	100,000	120,000	主査・PR委員長活動費@ ¥20,000×6事業
部事業費	686,096	718,874	585,000	
会議費	88,600	23,760	120,000	会議会場費
印刷費	77,801	105,062	150,000	部報・会議資料等
部会補助費	459,459	485,000	517,000	@ ¥1,000X517人(連絡主事を含む)
研修費	190,000	238,000	255,000	研修会登録費(10月、3月)
通信費	42,086	52,542	50,000	郵便・電話・部ホームページ維持費
交通費補助費	0	30,000	30,000	
事務費	756	30,227	30,000	名刺作成費(11人)等
慶弔費	0	100,000	20,000	
公式ビジター受入費	0	0	50,000	
単年度支出小計	1,644,798	1,883,465	1,927,000	
次期繰越金	1,720,340	1,816,088	1,818,488	
合計	3,365,138	3,699,553	3,745,488	

特別会計・収入の部

単位:円

科目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
前期繰越金	394,958	354,526	309,526	
在京クラブ支援金	160,000	185,000	300,000	
一般会計より振替	0	0	0	
合計	554,958	539,526	609,526	

特別会計・支出の部

単位:円

科目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
GCS支援金	100,000	200,000	300,000	国際・ユース支援(GCS、YC等) STEP等
YC支援金	0	30,000		
予備費	100,432	0		
次期繰越	354,526	309,526	309,526	
合計	554,958	539,526	609,526	

第22期 京都部予算案(支出明細)

2017.07.01～2018.06.30

単位:円

科目	細目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
主査活動費	Yサ・ユース	20,000	20,000	20,000	
	EMC	20,000	20,000	20,000	
	地域奉仕・環境	20,000	20,000	20,000	
	国際・交流	20,000	20,000	20,000	各事業・三役活動・運営費等
	メネット	20,000	20,000	20,000	
	PR委員長	0	0	20,000	
三役活動費		0	0	0	
小計		100,000	100,000	120,000	
部事業費	YYYフォーラム	55,199	50,000	50,000	西日本区より補助分
	CSチャリティーボウリング	40,000	40,000	40,000	
	事業懇談会・委員会	46,060	0	60,000	5事業3000×2回+PR3000×10回
	ワイズデー事業	180,000	106,250	200,000	
	合同メネット会関連	0	50,000	100,000	
	PR委員会(広報事業)	60,000	60,000	60,000	
	北京都フロンティアクラブ設立準備	304,837	400,000	0	都より300,000円 西日本区より100,000円(21期)
	主査PRビデオ作成費			50,000	
	予備費	0	12,624	25,000	
小計		686,096	718,874	585,000	
会議費	評議会・役員会	88,600	23,760	120,000	ホテル、マナホール、教室使用料
印刷費	部報	68,000	86,400	100,000	印刷1報+ホームページ2報3報
	会議資料	9,801	18,662	50,000	評議会・役員会・三役会資料作成
小計		77,801	105,062	150,000	
部会補助費	京都部部会補助	459,459	485,000	517,000	1,000円×517名(主事含む)
研修費	部長	17,000	17,000	17,000	10月次期役員研修会
	次期部長	32,000	34,000	34,000	10月次期役員研修会、3月次期会長主査研修会
	次期主査	80,000	85,000	102,000	3月次期会長主査研修会(¥17,000×6事業)
	次期三役	58,000	102,000	102,000	10月・17,000×3名、3月・17,000×3名
	資料代	3,000	0	0	
小計		190,000	238,000	255,000	
通信費	郵便・振込手数料等	9,146	19,602	10,000	
	部・ホームページ関係	32,940	32,940	40,000	サーバー料金25920円+ドメイン維持費7020円
小計		42,086	52,542	50,000	
交通費補助費	西日本区事業主任交通費	0	30,000	30,000	
事務費	事務備品	756	30,227	30,000	* 名刺作成費
慶弔費		0	100,000	20,000	
公式ビジター受入費		0	0	50,000	
支出合計		1,644,798	1,883,465	1,927,000	

特別会計・支出の部

単位:円

科目	細目	20期決算額	21期仮決算額	22期予算額	備考
GCS支援金		100,000	200,000	300,000	国際・ユース支援(GCS、YC等)
ユース支援金			30,000		
予備費	STEP等	100,432			
次期繰越		354,526	309,526	309,526	
合計		554,958	539,526	609,526	



ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

第22回 京都部部会



ホストクラブ : 京都ZEROワイズメンズクラブ